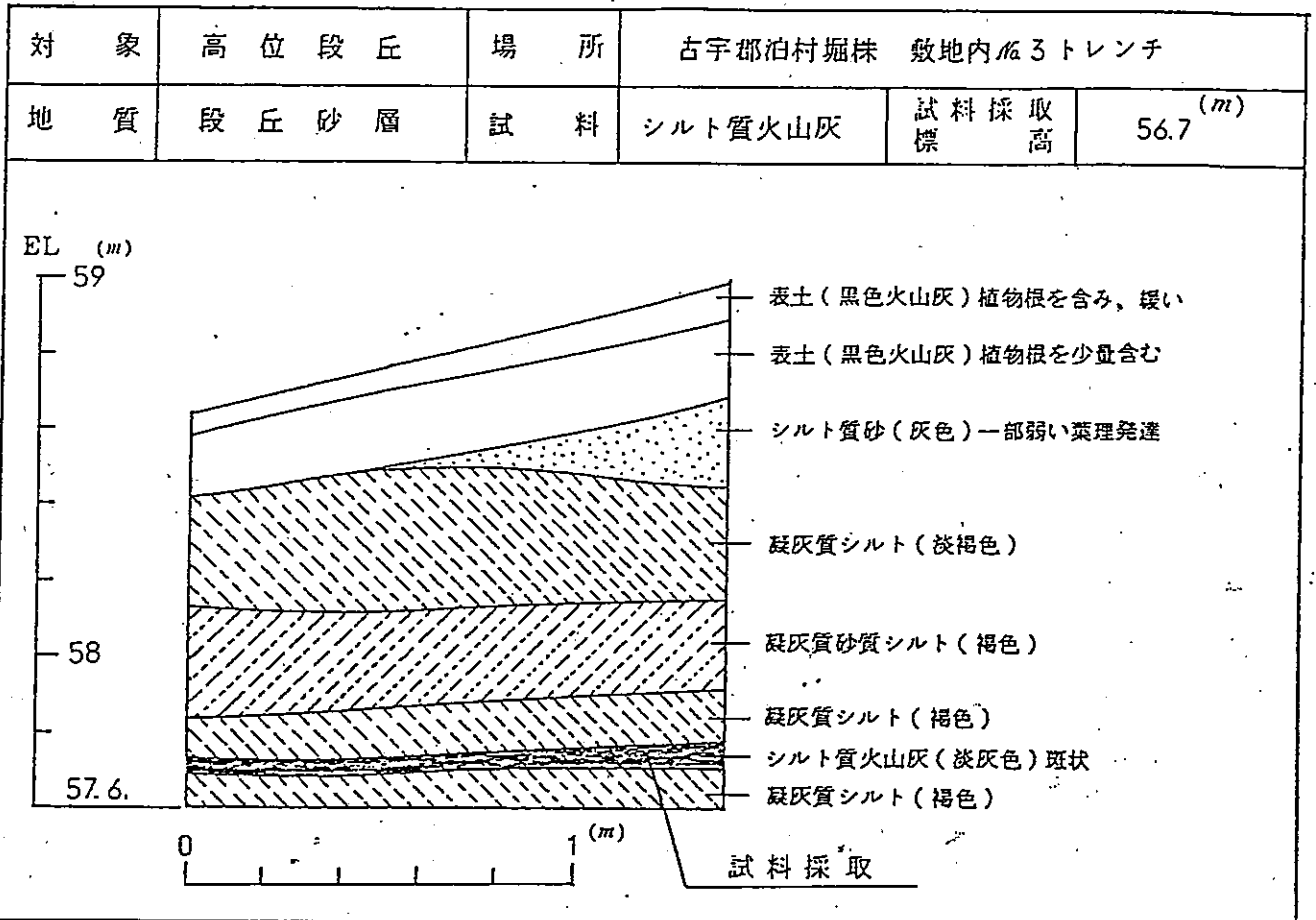
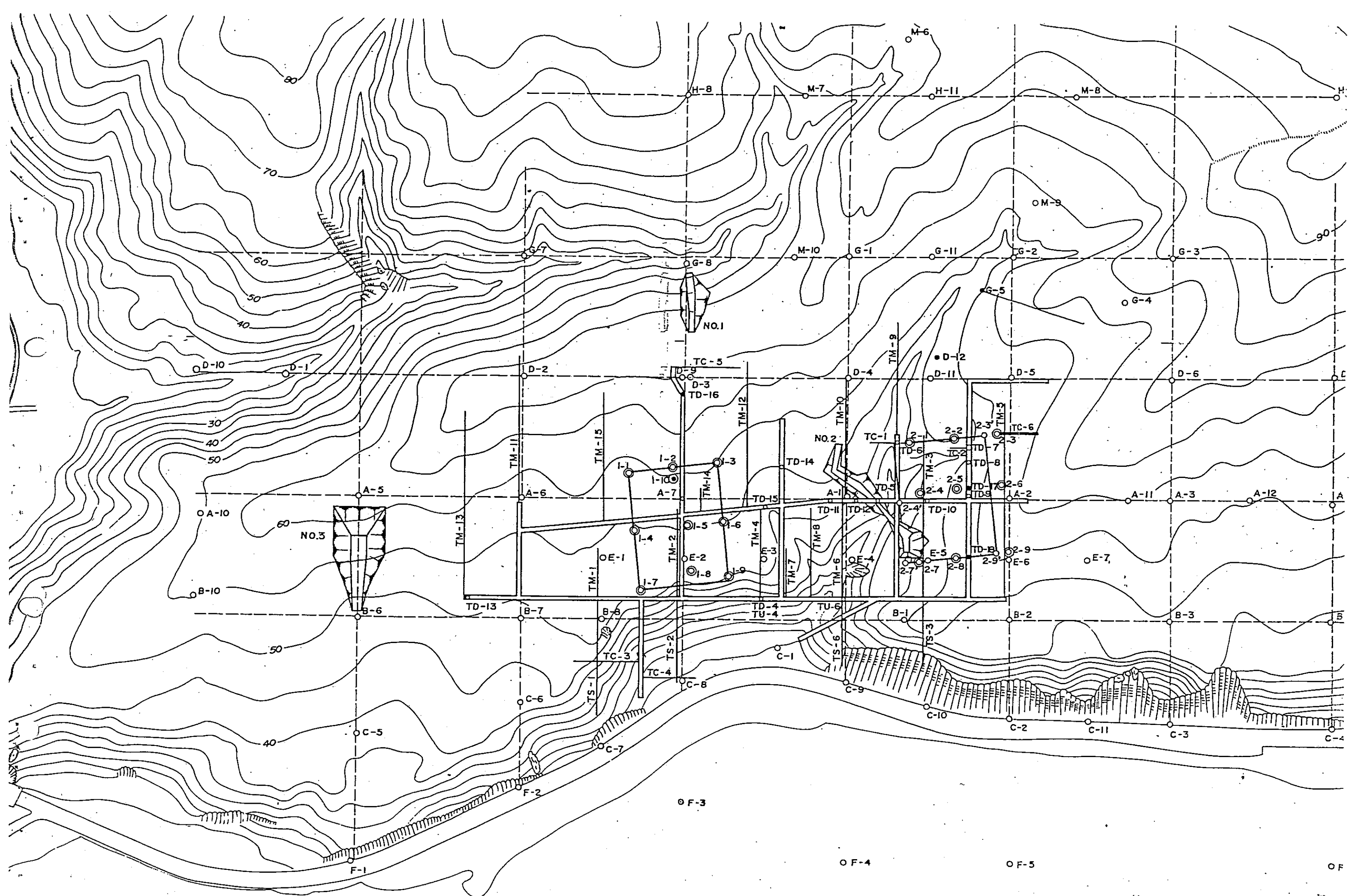


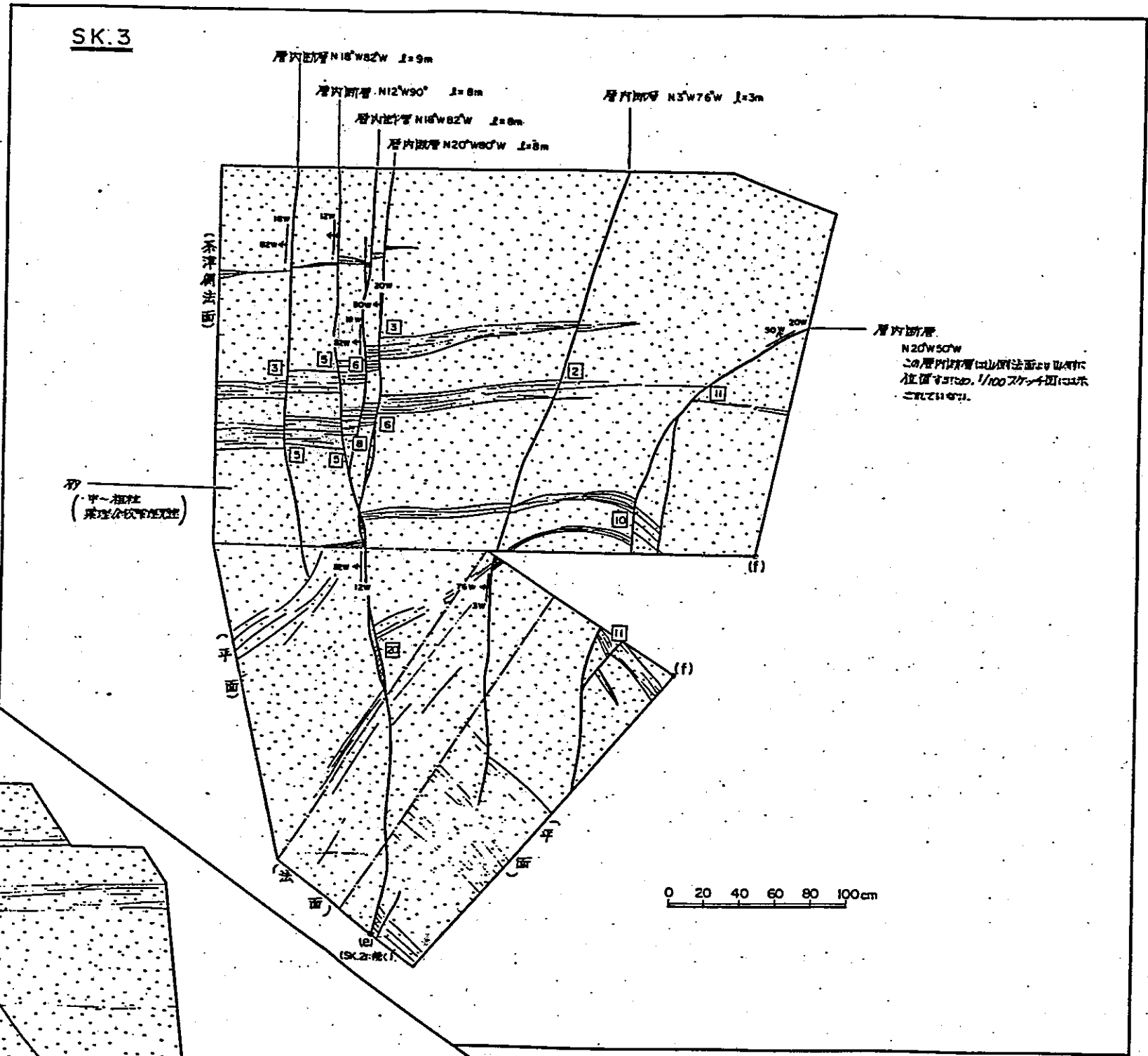
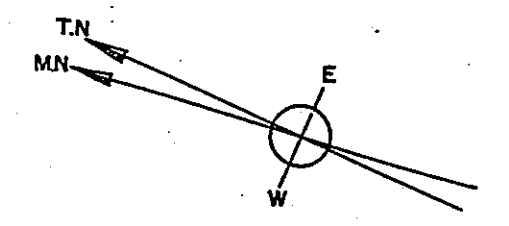
第 3.1 0 図 中位段丘 (岩内砂層) 年代測定試料採取位置スケッチ



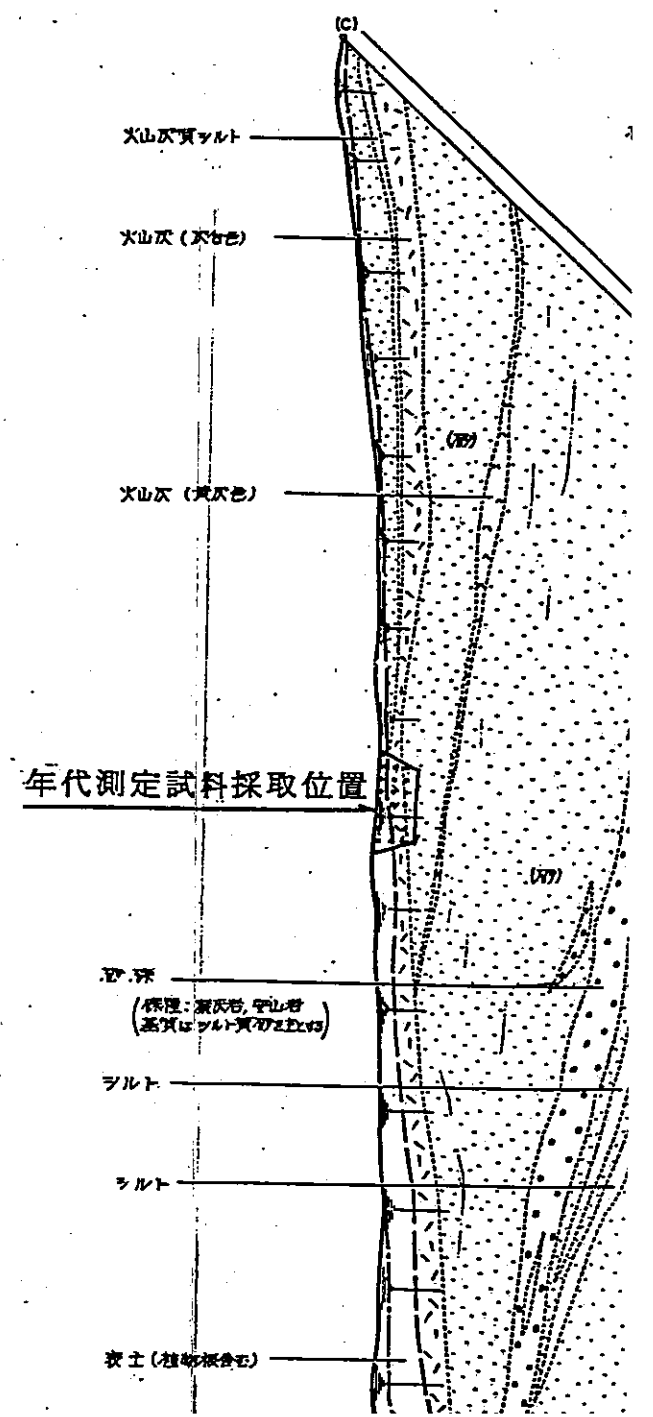
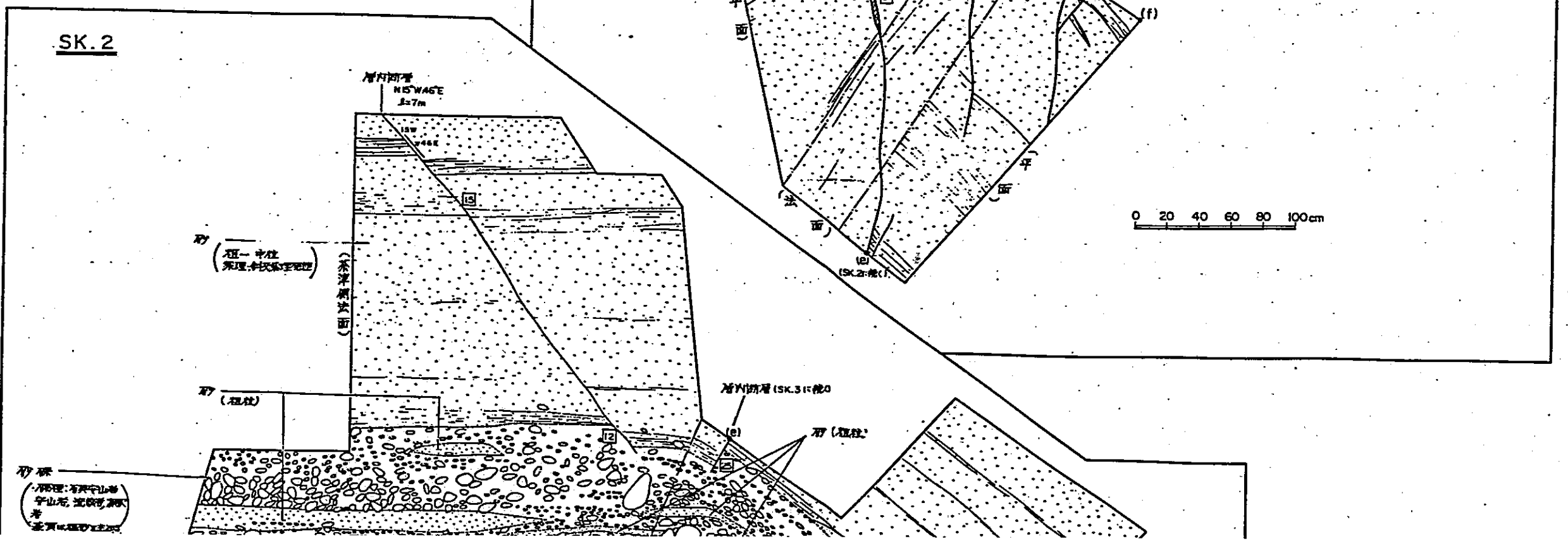
第 3.1 1 図 高位段丘年代測定試料採取位置スケッチ



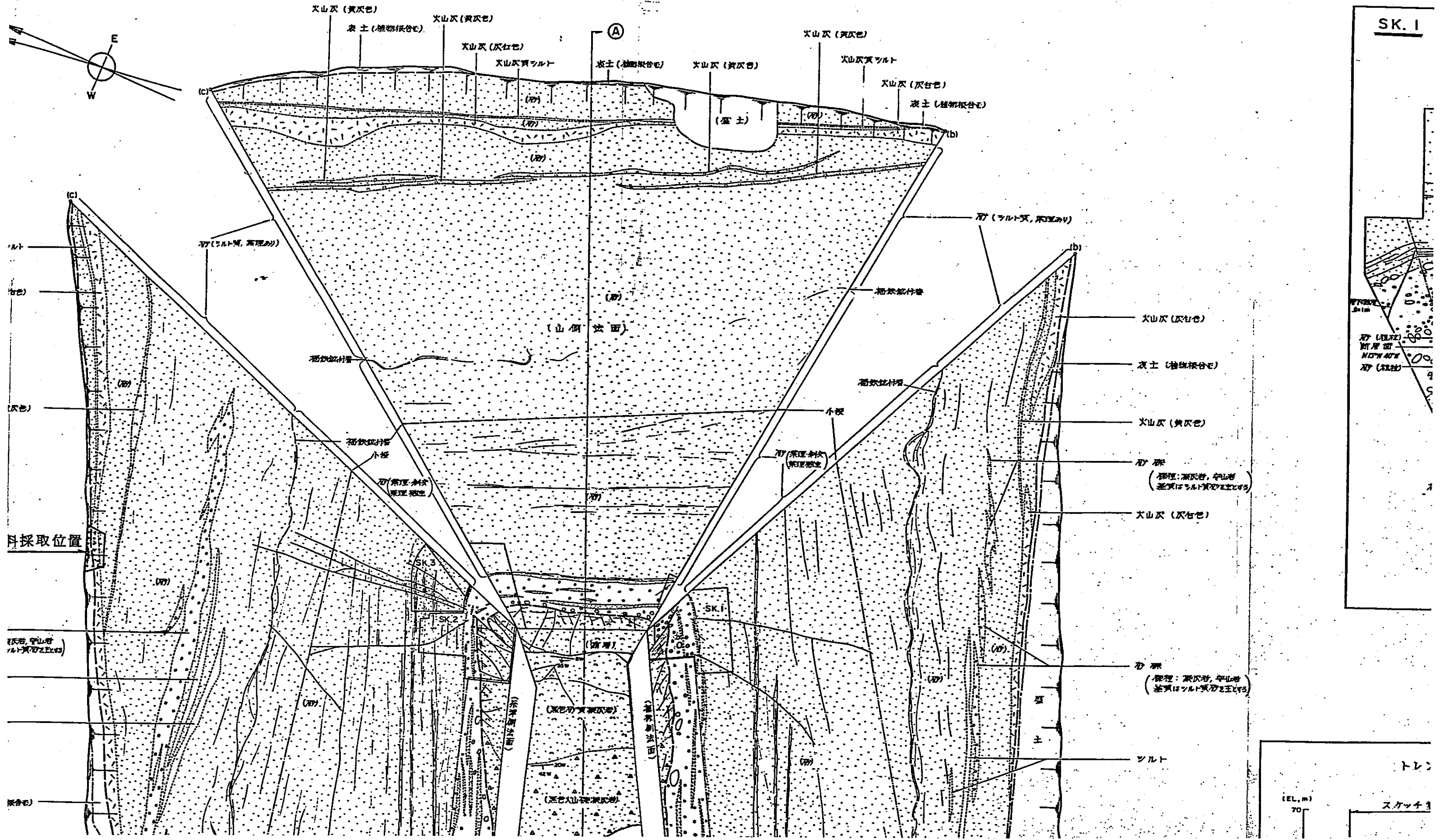
第 3.1 2 図 トレンチ位置図



層内断層  
N20°W50°W  
この層内断層は山崩法面をW側に  
位置するが、1/100スケール図には示  
されていない。



砂礫  
層内: 有馬山系  
宇山系, 笠原系, 湯  
山系, 湯山系



SK. I



SK.1 (表層)  
 SK.2 (中層)  
 SK.3 (底層)

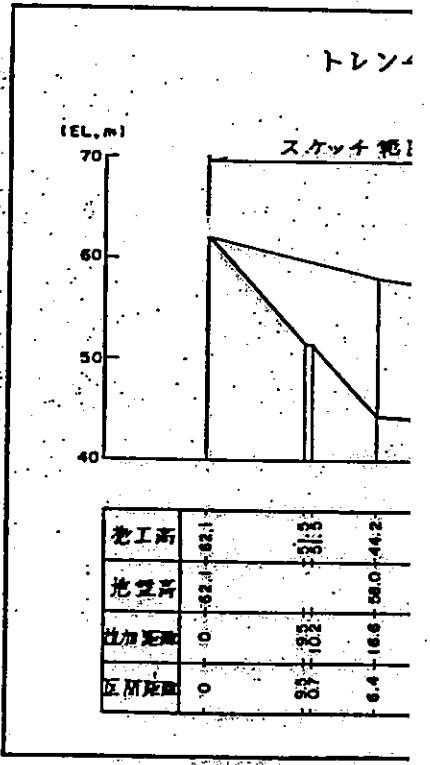
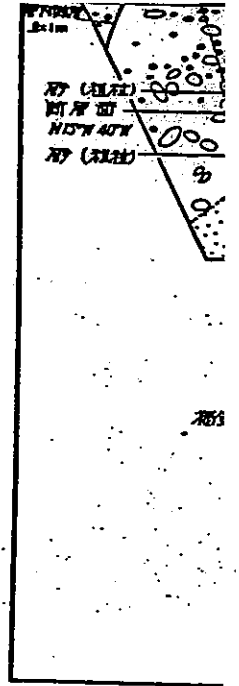
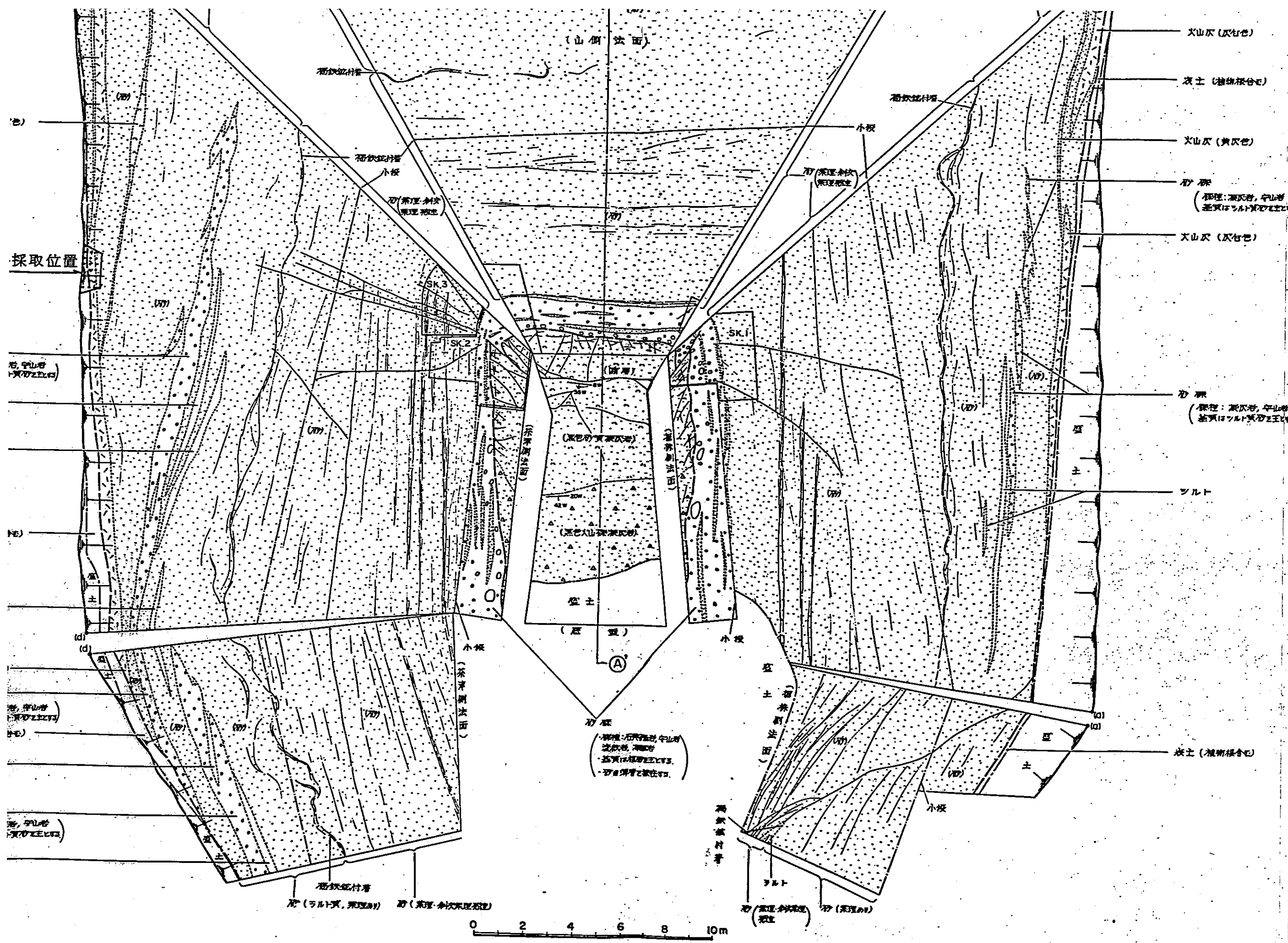
SK.1 (表層)  
 SK.2 (中層)  
 SK.3 (底層)

スケッチ

(EL. m)  
 70







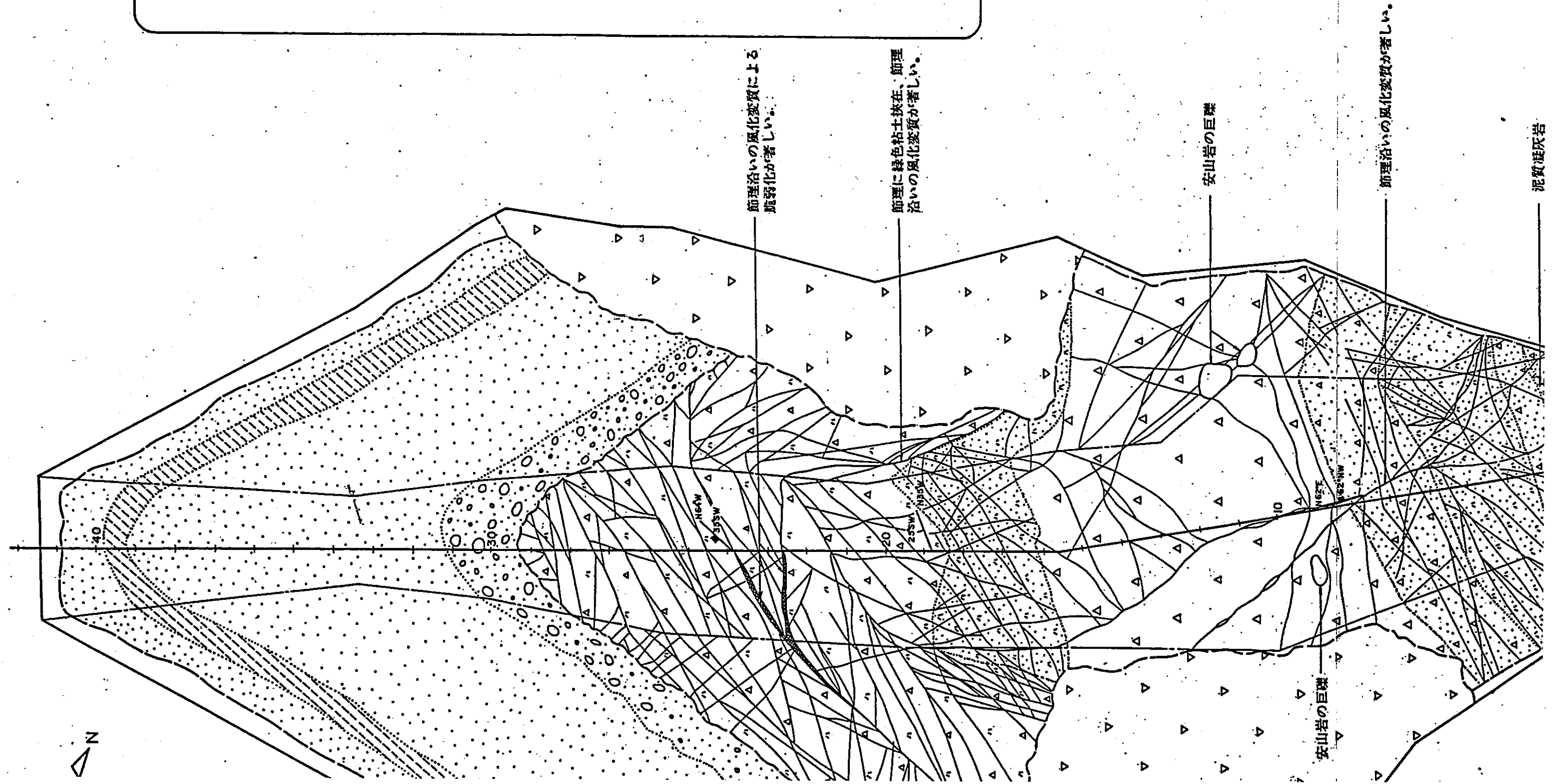


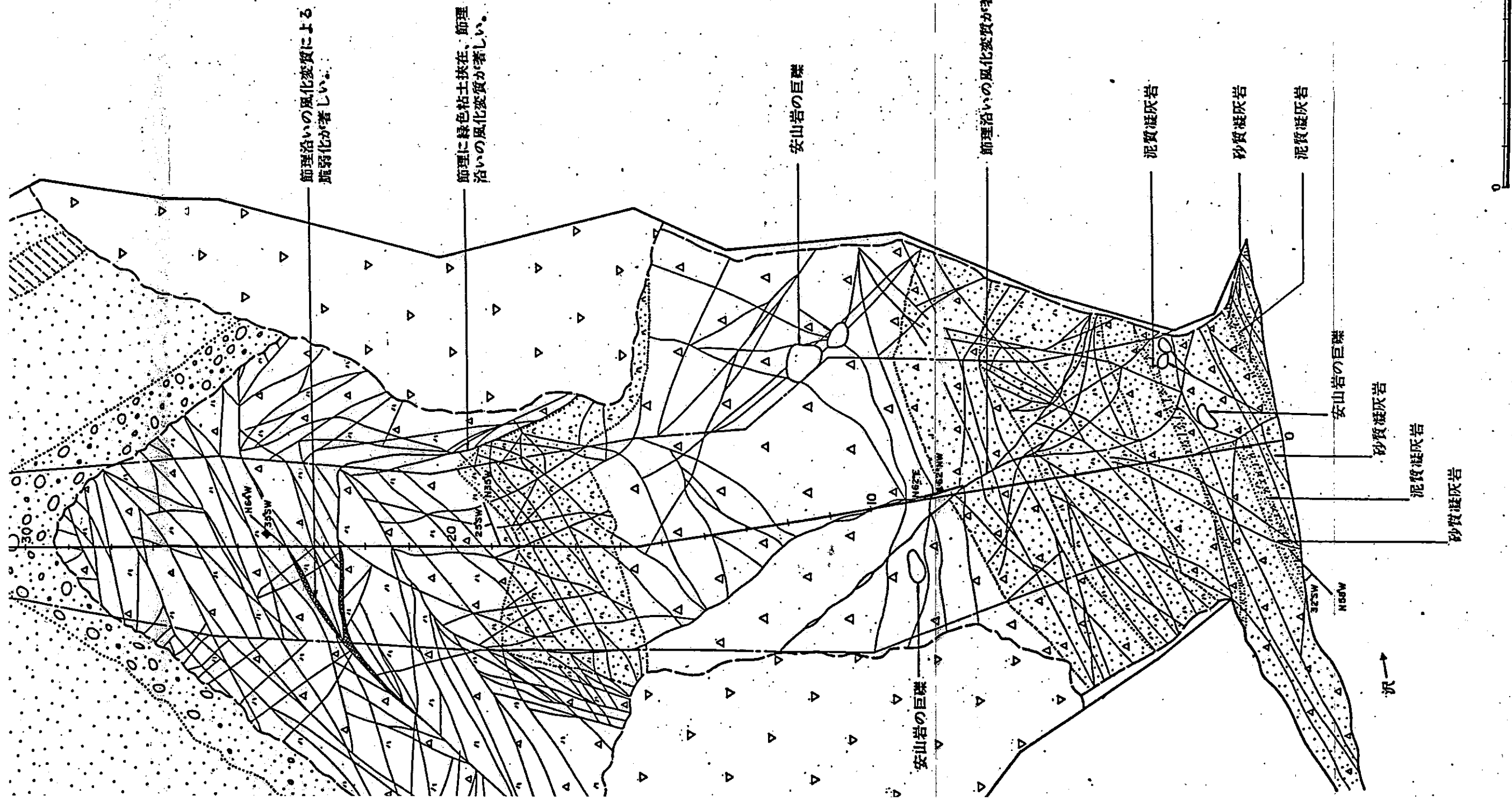
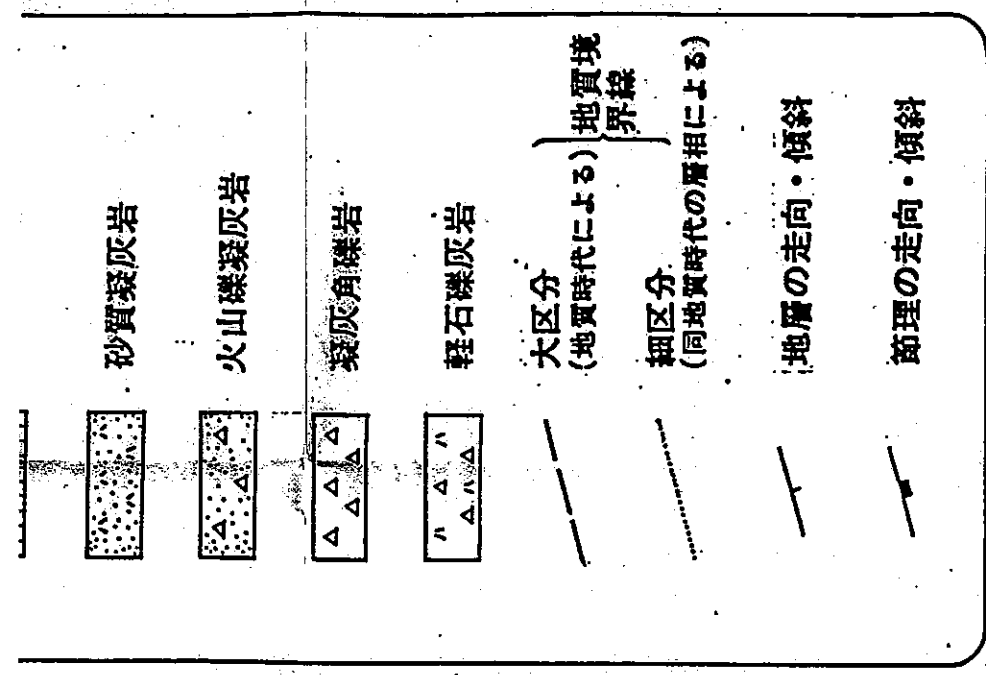


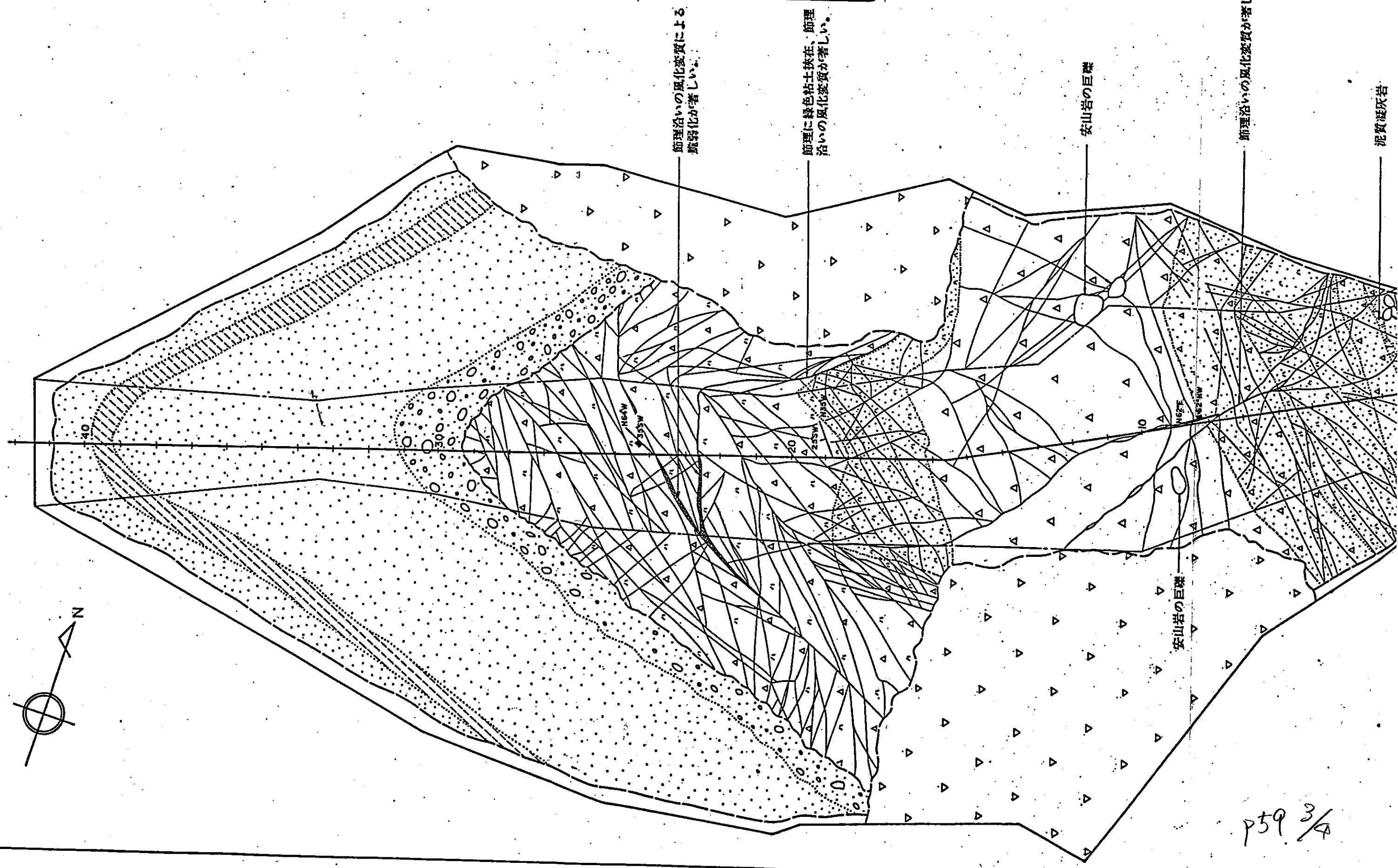
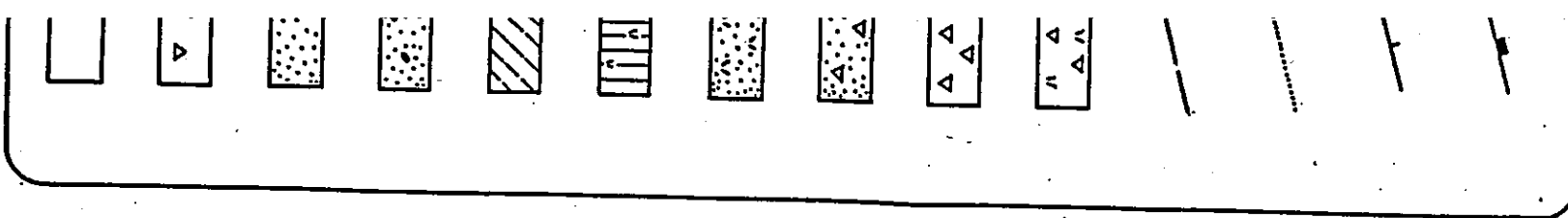


凡例

	表土
	崖錐
	砂
	砂礫
	粘土質シルト
	泥質凝灰岩
	砂質凝灰岩
	火山礫凝灰岩
	凝灰角礫岩
	軽石礫灰岩
	大区分 (地質時代による) 地質境界線
	細区分 (同地質時代の層相による)
	地層の走向・傾斜
	節理の走向・傾斜







節理沿いの風化変質による  
脆弱化が著しい。

節理に緑色粘土挟在、節理  
沿いの風化変質が著しい。

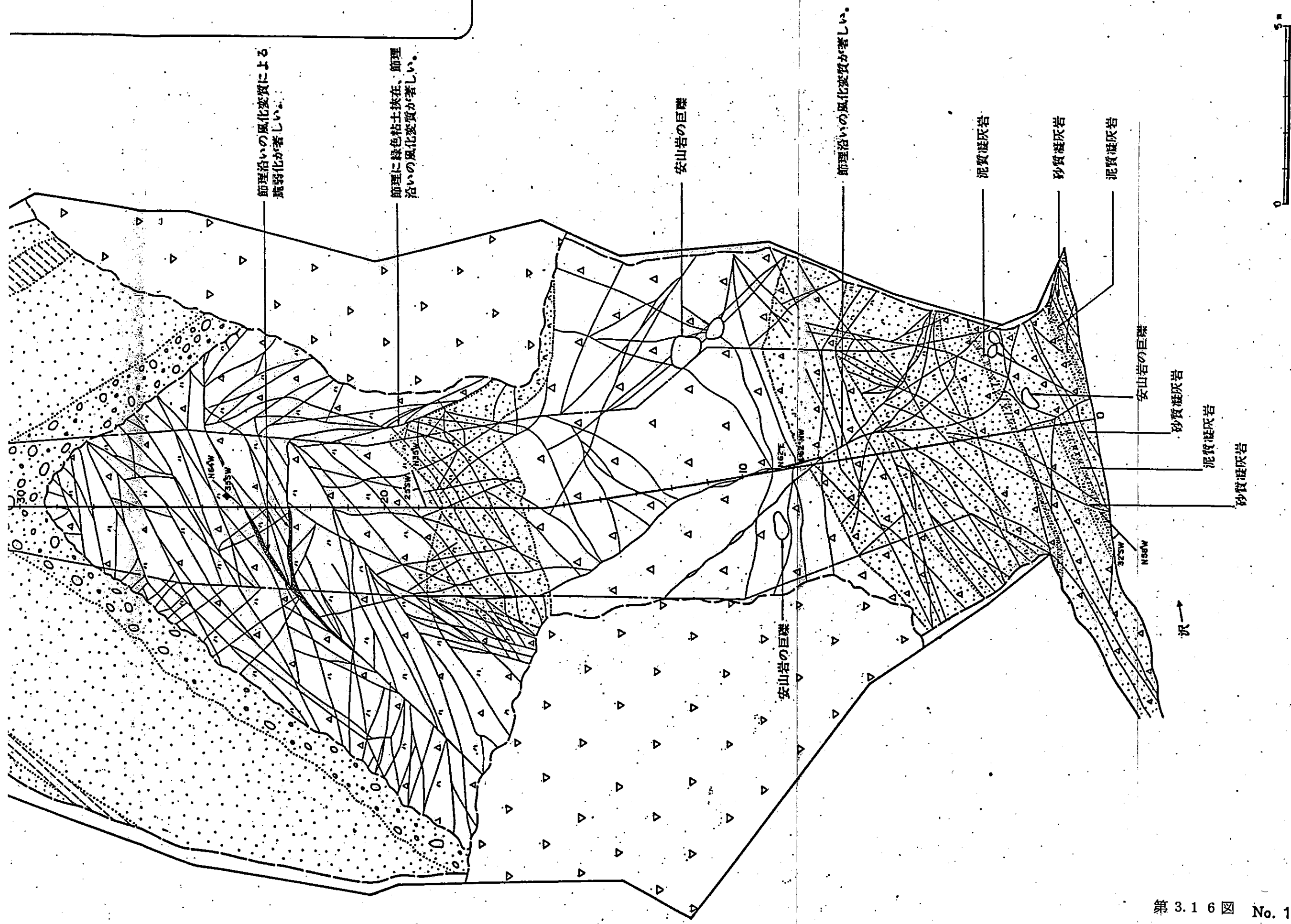
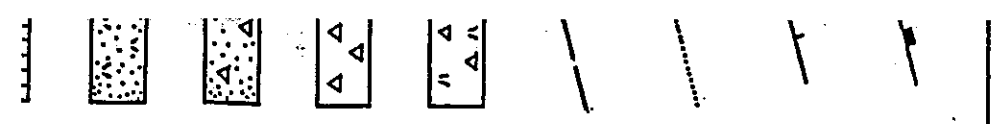
安山岩の巨礫

節理沿いの風化変質が著しい。

泥質凝灰岩

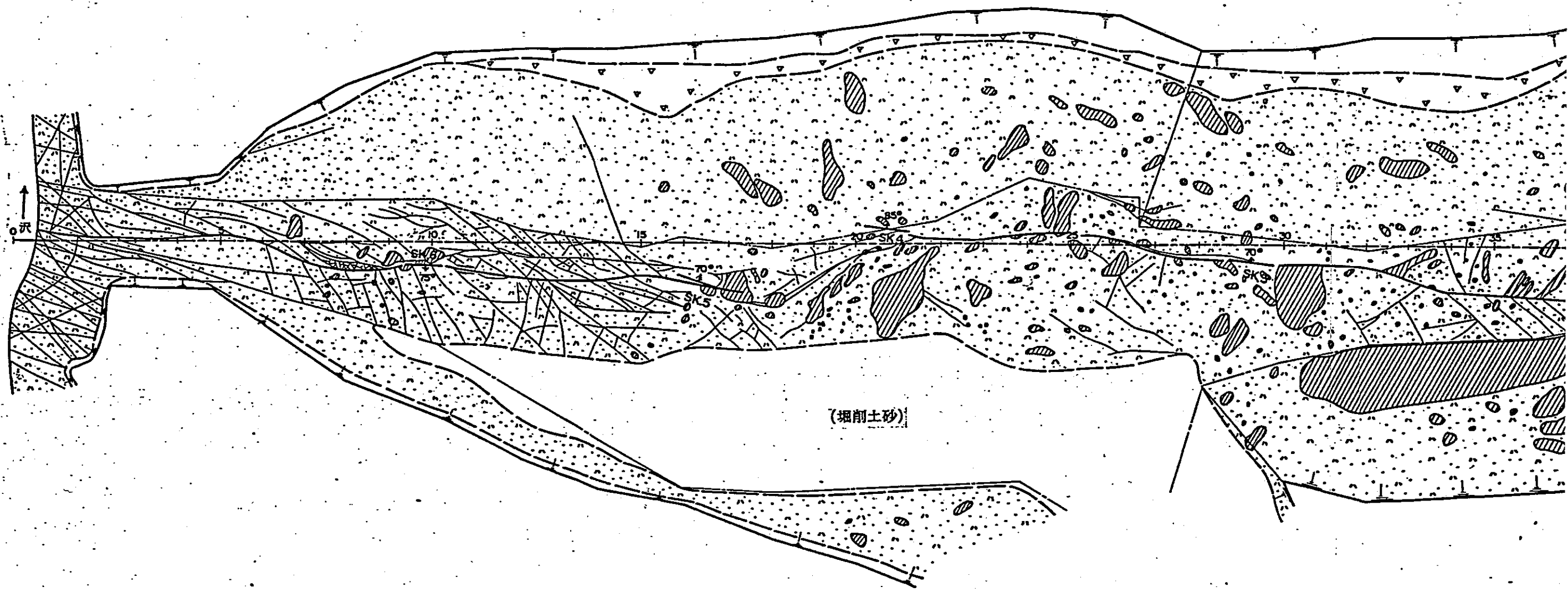
安山岩の巨礫

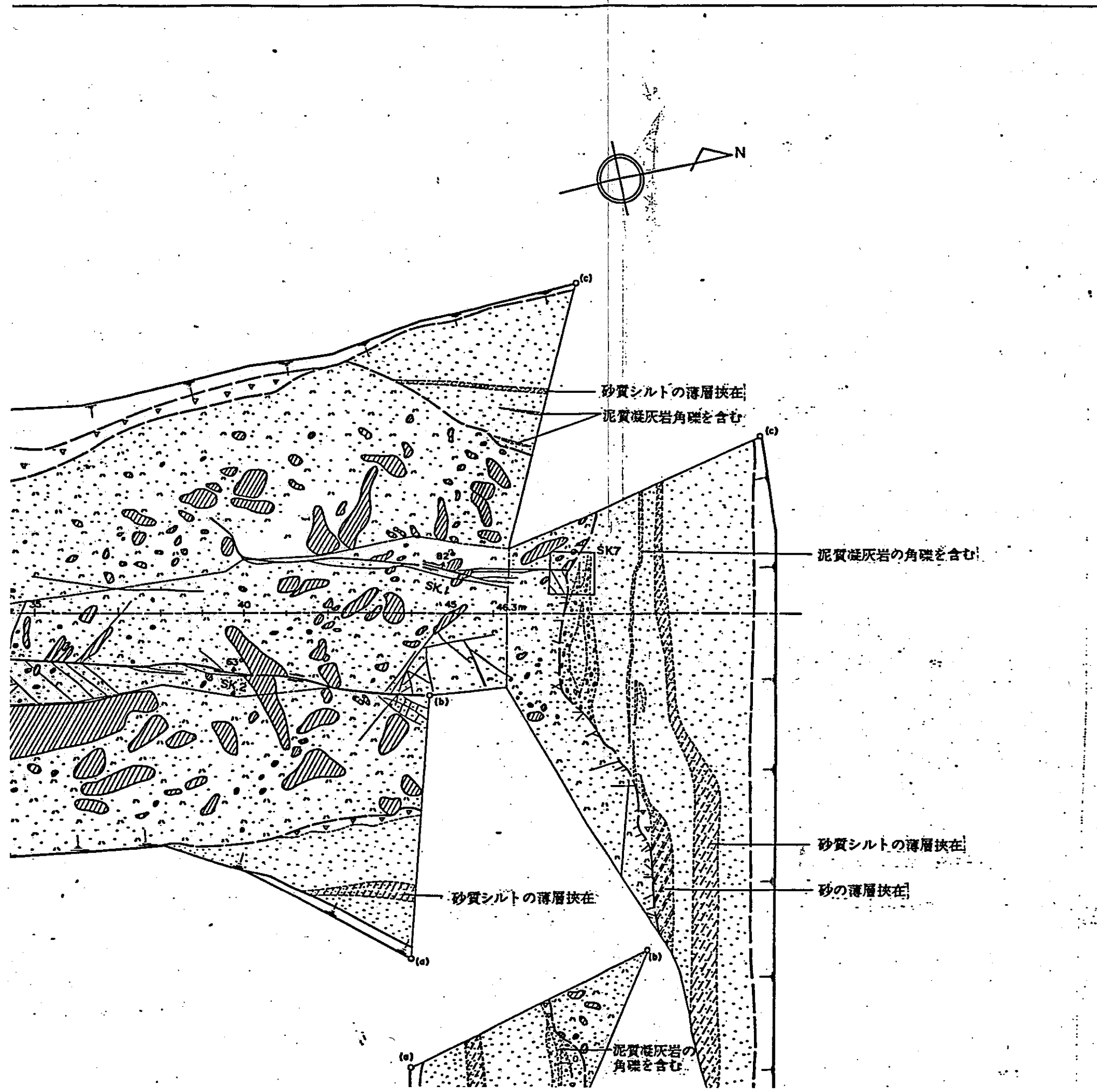
p59 3/4



第 3.16 図 No. 1 トレンチスケッチ

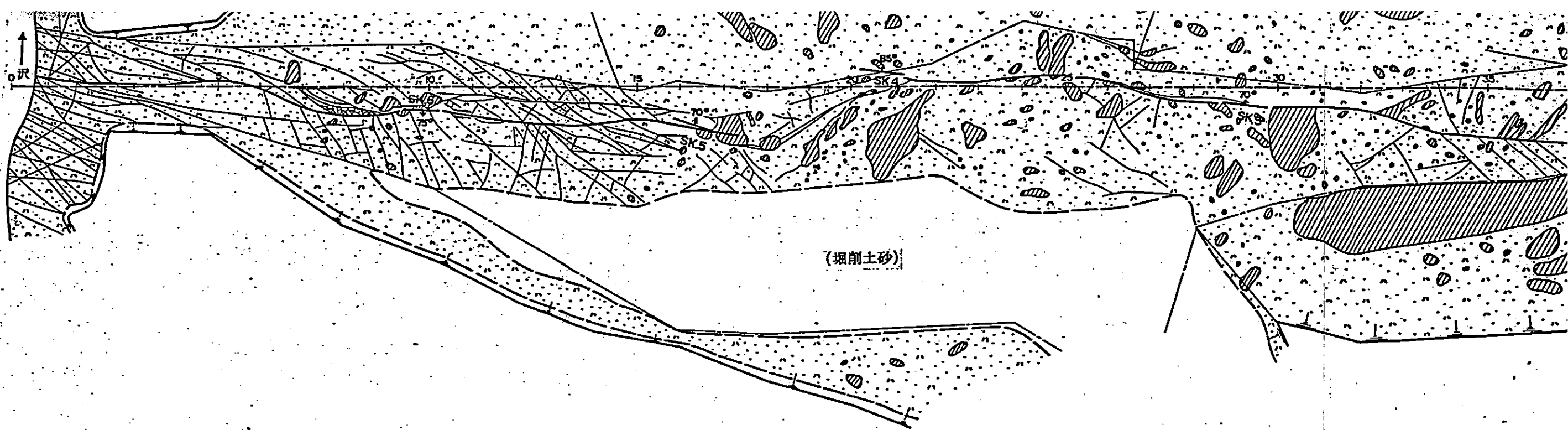
p59 1/4





凡 例

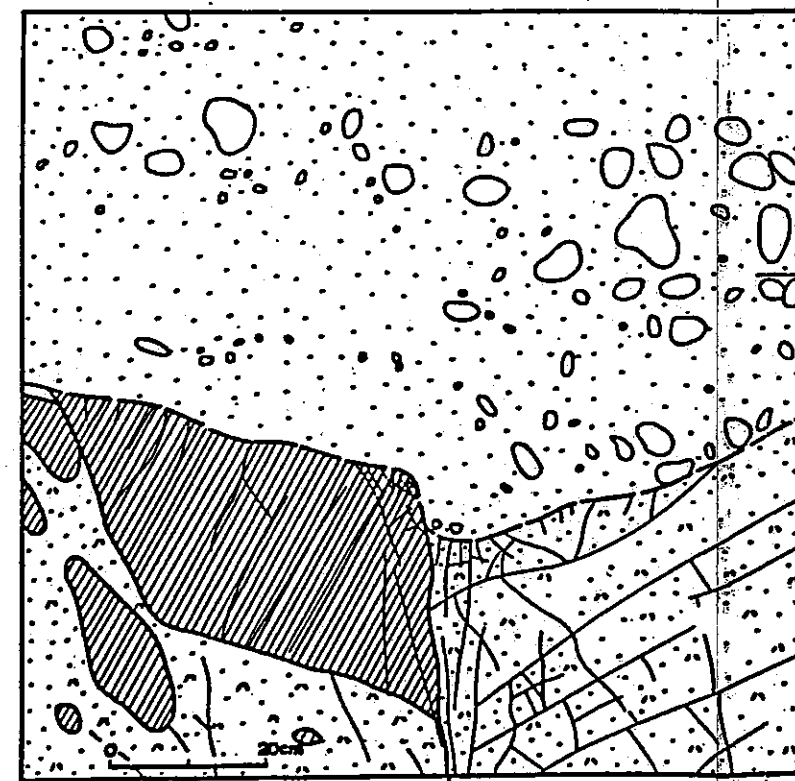
	表 土
	嵐 錐
	砂
	砂 礫
	シルト
	砂質凝灰岩
	泥岩(礫)
	シルト混り砂
	砂質シルト
	大区分 (地質時代による)
	細区分
	地質境界線



断層の状況

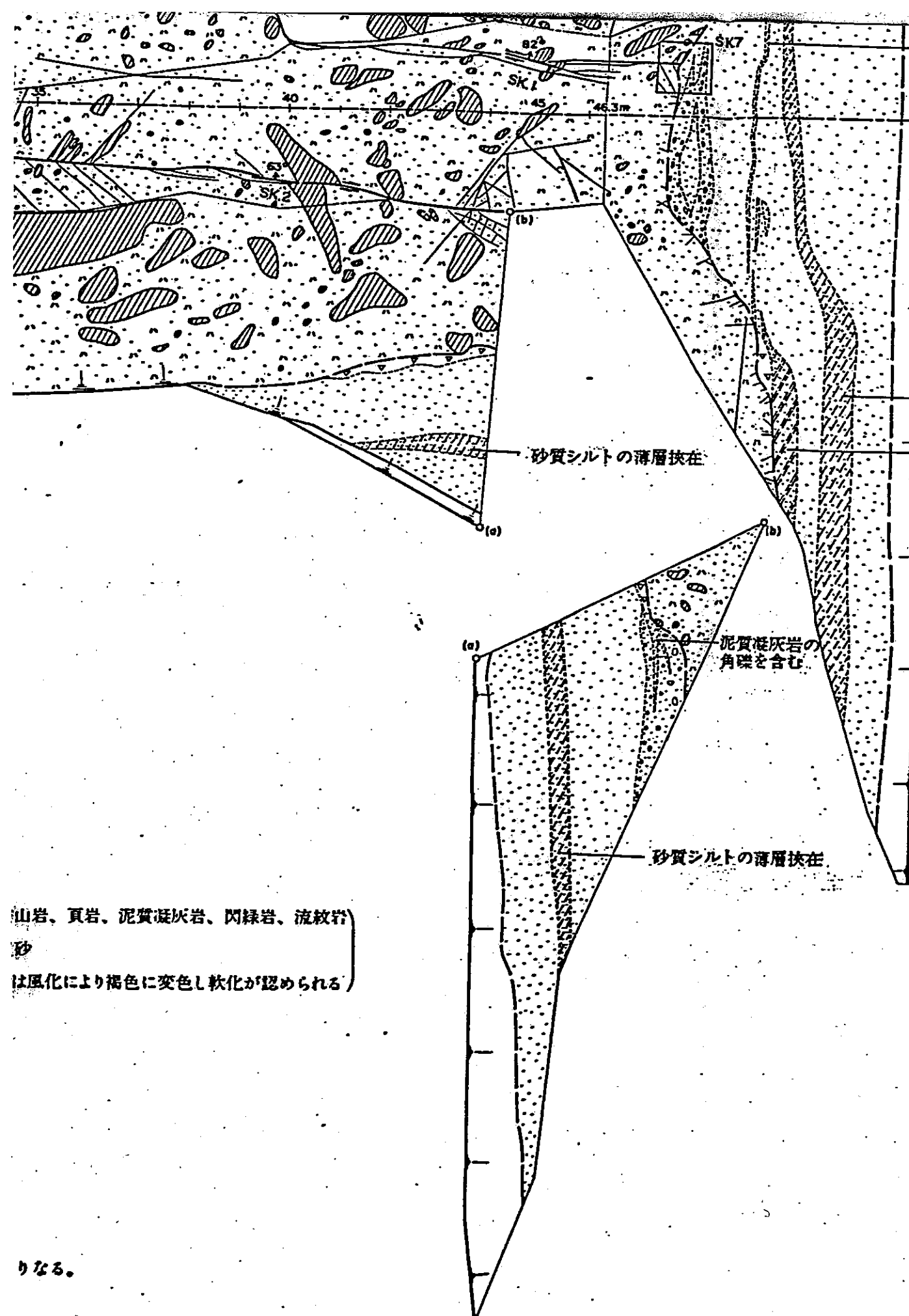
位置	走行/傾斜	断層の幅 (cm)			記事
		最大	最小	平均	
SK-1	N32°E/82°NW	10	1	2	破碎部は脆弱部、粘土化部からなる。
SK-2	N30°E/63°NW	0	0	0	破碎部は認められず節理様を示す。
SK-3	N28°E/70°NW	2	0.5	1	破碎部は脆弱部、粘土化部からなる。
SK-4	N25°E/85°NW	1	0	0.5	破碎部は脆弱部、粘土化部からなる。 一部節理様を示す。
SK-5	N37°E/79°NW	0	0	0	破碎部は認められず節理様を示す。
SK-6	N20°E/75°SE	10	0	0.5	破碎部は脆弱部、粘土化部からなる。

拡大スケッチ (SK-7)



(礫種: 安山岩、頁岩。  
基質: 粗砂  
礫の同辺は風化により)

断層、破碎部は、粘土化部(T=0.5~1.0cm)よりなる。



泥質凝灰岩の角礫を含む

砂質シルトの薄層挟在

砂質シルトの薄層挟在

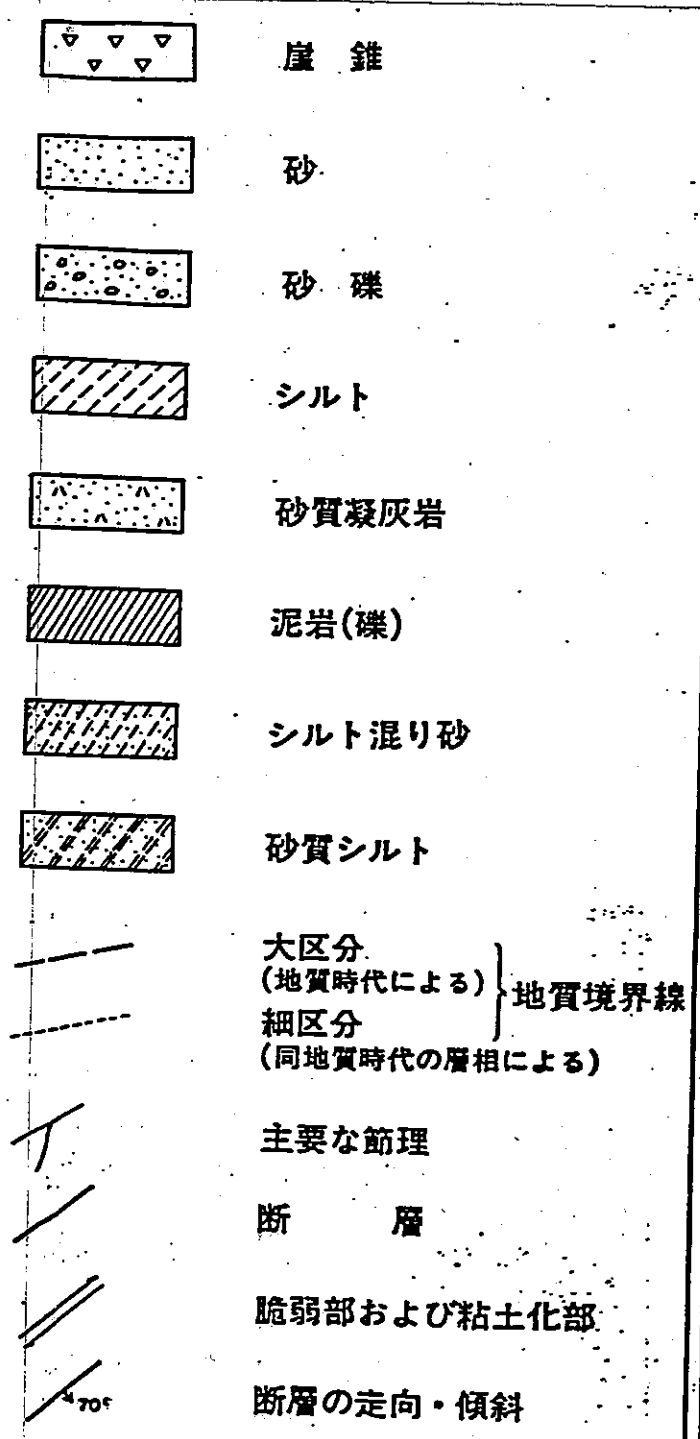
砂の薄層挟在

泥質凝灰岩の角礫を含む

砂質シルトの薄層挟在

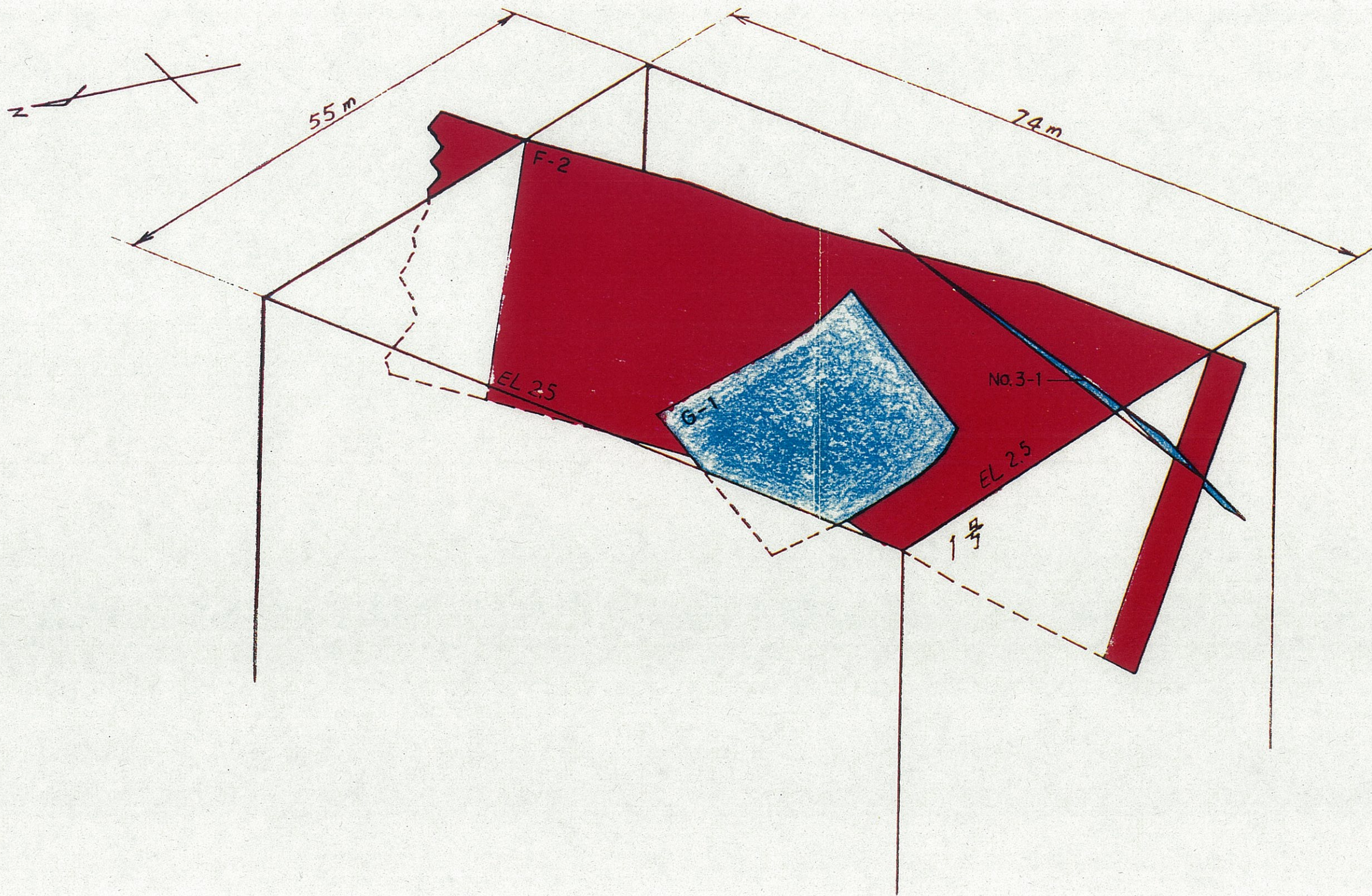
山岩、頁岩、泥質凝灰岩、閃緑岩、流紋岩  
砂  
は風化により褐色に変色し軟化が認められる

りなる。



第 3.17 図  
No. 2 トレンチスケッチ

p60.4/4



第 4.1 图 断层分布图

(1号原子反应堆范围内)